

EN-S-018: LNG燃料船・電動式船舶の導入

【削減方法】

- LNGを燃料とする船舶や、電動式の船舶を導入することにより、化石燃料の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① 更新前の化石燃料を使用する船舶よりも、低炭素型のLNG燃料船や電動式船舶を導入すること。
- ② 更新前の船舶におけるエネルギー使用量及び輸送トンマイル等について、原則として、更新前の1年間の累積値が把握可能であること。
- ③ 日本国温室効果ガスインベントリ報告書において、船舶もしくは作業用船舶に該当する排出の削減活動であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

- プロジェクト実施後の輸送トンマイル等を、ベースラインの船舶で運航する場合に想定されるCO2排出量

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後の船舶における電力使用量、燃料使用量及び輸送トンマイル等
- 更新前の船舶における燃料使用量及び輸送トンマイル等
(原則、直近の1年間の当該値を基にベースラインの原単位を算定)

【方法論のイメージ】

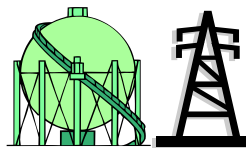
ベースライン



重油等



更新前の化石燃料を使用する船舶



LNG、電力等



LNG燃料船、電動式船舶

プロジェクト実施後